



## 平成24年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年3月9日

上場会社名 クックパッド株式会社  
 コード番号 2193 URL <http://info.cookpad.com/>  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役  
 四半期報告書提出予定日 平成24年3月15日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 佐野 陽光  
 (氏名) 成松 淳

TEL 03-6408-6143

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年4月期第3四半期の業績(平成23年5月1日～平成24年1月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第3四半期	2,790	15.7	1,359	0.6	1,317	△1.8	766	6.1
23年4月期第3四半期	2,411	61.8	1,351	84.3	1,341	85.8	722	86.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第3四半期	47.32	46.40
23年4月期第3四半期	44.85	43.71

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第3四半期	4,603		4,277			92.5
23年4月期	4,508		3,479			77.2

(参考) 自己資本 24年4月期第3四半期 4,257百万円 23年4月期 3,479百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	0.00	—	2.00	2.00
24年4月期	—	0.00	—	—	—
24年4月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成24年4月期の期末配当金は未定であります。

### 3. 平成24年4月期の業績予想(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	22.6	1,872	15.1	1,822	14.3	1,002	18.2	62.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年4月期3Q	16,341,600 株	23年4月期	16,150,800 株
24年4月期3Q	604 株	23年4月期	604 株
24年4月期3Q	16,196,913 株	23年4月期3Q	16,100,755 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点におきましては、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続が実施中であります。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、欧州金融危機や長引く円高の影響により、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。国内携帯電話市場は、平成23年4月から9月までの携帯電話出荷台数が2,028万台となりました。うちスマートフォンの出荷台数は1,004万台となり、出荷台数全体の49.5%を占める結果となりました(株式会社MM総研調べ)。スマートフォン市場の急速な拡大が続いており、それにより日常生活におけるインターネットの影響力もより一層高まってきております。このような経営環境の下、当社では、毎日の献立を決定するプラットフォームとしての位置づけを確立するため、事業の基盤である「クックパッド」及び「モバレぴ」のサービス開発・運営に注力してまいりました。特に、引き続きモバイルサービスの強化に取り組んでおり、急拡大を続けるスマートフォン向けサービスの開発に注力してまいりました。Web上で展開している「クックパッド」の月間利用者数は平成24年1月時点で1,367万人(前年同月比36.1%増)と順調に増加し、主婦を中心とした献立の決定者が毎日の料理で利用するサービスとなっております。当社サービスは日常生活動線上で利用されているため、日常生活の多様なシーンでインターネットの利用が可能なスマートフォンとの相性が非常に良く、スマートフォンからの利用者数が順調に増加しております。利用者がより楽しくレシピを投稿できるためのサービス改善も続けており、平成24年1月には累計投稿レシピ数が113万品を超えました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は2,790百万円(前年同期比15.7%増)、営業利益は1,359百万円(前年同期比0.6%増)、経常利益は1,317百万円(前年同期比1.8%減)、当期純利益は766百万円(前年同期比6.1%増)となりました。

当社は単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりません。事業部門ごとの取組みは以下の通りであります。

#### ① 会員事業部門

当事業部門におきましては、スマートフォン向けサービスを中心としたモバイルサービス強化に注力しております。多様なレシピの中から利用者のニーズに合致した献立が決まるサービスへと進化するべく、より精度の高い検索結果を返すことができるよう利用動向を解析し、テスト駆動開発体制による迅速な改善を繰り返しております。

既に多くの利用者から評価を受けているiPhoneアプリにつきましては、平成24年1月に350万ダウンロードを突破し、その後も安定してダウンロード数が増加しております。また、平成23年1月に本格的に展開を始めたAndroid端末向けサービスについても、端末特性に併せた利便性を考慮してサービス改善を続けた結果、アプリのダウンロード数が200万ダウンロードを超えました。さらにスマートフォンでは、Webブラウザからの利用者数も順調に増加しております。

スマートフォンにおけるプレミアムサービスの課金方法につきましては、従来から幅広い決済サービスへの迅速な対応に注力しており、平成23年11月にはエヌ・ティ・ティ・ドコモのiモード利用者のマイメニュー引継ぎサービスに対応しました。また平成23年11月から12月にかけて主要キャリア各社のOpen ID決済サービスにも対応しました。スマートフォンからのプレミアムサービス登録者数は順調に増加しております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は1,683百万円(前年同期比38.8%増)となりました。

#### ② マーケティング支援事業部門

当事業部門の主要顧客である食品・飲料業界におきましては、東日本大震災の影響が残るなかで生活者の節約志向による販売価格の下落や原材料価格の高騰など、厳しい環境が続きました。このような状況を受け、当第3四半期累計期間においては、新規案件の提案を十分に行えなかったことから、既存・新規共に取引顧客数が減少しました。

しかしながら生活者視点のメニュー提案や使い方の提案など、価格よりも価値を訴求する需要拡大策に対する食品・飲料メーカーからの関心は高まっているため、今後もレシピマーケティングの浸透が続いていくものと考えております。献立決定者数最大のプラットフォームとして、商品の認知から浸透までの施策を一貫して提供できることが当事業の強みであり、今後も強みを活かした施策の提案に注力してまいります。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は762百万円(前年同期比10.6%減)となりました。

### ③ 広告事業部門

当事業部門におきましては、マーケティング支援事業部門と同様に食品・飲料業界が厳しい環境のなか、顧客数の拡大に注力してまいりました。

当社サービスの月間利用者数及び月間ページビュー数の増加傾向は続いており、今後も多様化してきた利用者に合った広告商品の販売拡大に注力致します。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は343百万円（前年同期比0.3%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

前事業年度末から当第3四半期会計期間末までの財政状態の主な変動は以下の通りであります。

資産につきましては、4,508百万円から4,603百万円に増加いたしました。この主な要因は、事業拡大による資産の増加によるものであります。

負債及び純資産につきましては、負債が1,029百万円から326百万円に減少した一方で利益剰余金が1,864百万円から2,598百万円に増加いたしました。負債の減少の主な要因は、法人税等の納付による未払法人税等の減少によるものであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年4月期の業績予想につきましては、平成23年6月10日に発表した業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

### (1 株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日）を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、これによる影響はありません。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年4月30日)	当第3四半期会計期間 (平成24年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,439,884	3,416,694
受取手形及び売掛金	771,986	804,552
繰延税金資産	73,243	40,150
その他	7,871	73,552
貸倒引当金	△2,692	△3,591
流動資産合計	4,290,293	4,331,357
固定資産		
有形固定資産		
建物	58,957	60,018
減価償却累計額	△45,035	△56,219
建物（純額）	13,921	3,798
工具、器具及び備品	150,525	68,034
減価償却累計額	△124,053	△44,931
工具、器具及び備品（純額）	26,472	23,103
有形固定資産合計	40,393	26,901
無形固定資産	4,189	5,417
投資その他の資産		
関係会社株式	45,725	58,491
差入保証金	72,356	68,541
繰延税金資産	69,321	46,489
その他	—	91,200
投資損失引当金	△13,847	△24,766
投資その他の資産合計	173,556	239,955
固定資産合計	218,138	272,275
資産合計	4,508,432	4,603,632
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	8,530	3,282
未払金	364,931	177,749
未払法人税等	554,990	96,549
未払消費税等	59,849	34,101
その他	40,707	14,605
流動負債合計	1,029,008	326,288
負債合計	1,029,008	326,288
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	808,470	830,280
資本剰余金	807,895	829,705
利益剰余金	1,864,244	2,598,481
自己株式	△1,185	△1,185
株主資本合計	3,479,423	4,257,280
新株予約権	—	20,063
純資産合計	3,479,423	4,277,344
負債純資産合計	4,508,432	4,603,632

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年5月1日 至平成23年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年5月1日 至平成24年1月31日)
売上高	2,411,363	2,790,214
売上原価	31,668	31,025
売上総利益	2,379,694	2,759,189
販売費及び一般管理費	1,028,575	1,399,593
営業利益	1,351,119	1,359,596
営業外収益		
受取利息	584	293
その他	1,292	516
営業外収益合計	1,877	809
営業外費用		
為替差損	—	31,788
投資損失引当金繰入額	10,669	10,919
その他	623	22
営業外費用合計	11,292	42,730
経常利益	1,341,703	1,317,675
特別損失		
固定資産除却損	—	1,358
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,717	—
特別損失合計	4,717	1,358
税引前四半期純利益	1,336,985	1,316,317
法人税、住民税及び事業税	643,612	493,854
法人税等調整額	△28,888	55,925
法人税等合計	614,724	549,779
四半期純利益	722,261	766,537

(3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。